

科目名	対象学年	対象クラス	単位数	分類	予定時数
数学Ⅲ	3	A B C D	3	必修	105 時間

教科担当・教材等

授業担当者名	
教科書	新編 数学Ⅲ(数研出版)
使用教材等	新課程 教科書傍用 クリアー 数学Ⅲ+C, 新課程 クリアー 数学ⅢI 完成ノート, リンク 数学ⅠA+ⅡB

科目の目標

学習目標	<p>【知識及び技能】 事象を数学化したり, 数学的に解釈したり, 数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 事象を数学的に考察したり, 問題解決の過程や結果を振り返って統合的・発展的に考察したりする力を養う。</p> <p>【学びに向かう力, 人間性等】 問題解決の過程を振り返って考察を深めたり, 評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。</p>
------	--

年間授業計画

学期	単元・単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価基準
1	第1章 関数 第2章 極限 第3章 微分法 第4章 微分法の応用 第5章 積分法とその応用	いろいろな関数 数列・関数の極限 三角関数と極限 関数の連続性 微分係数と導関数 いろいろな関数の導関数 接線と法線、不定積分 置換積分法 部分積分法 いろいろな関数の定積分など 接線と法線 平均値の定理 関数の値の変化 関数の最大と最小	<p>【知識・技能】 いろいろな式, 図形と方程式についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに, 事象を数学化したり, 数学的に解釈したり, 数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。</p> <p>【思考力・判断力・表現力】 極限, 微分法における応用的な内容を数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などを身に付け, 関数や式等を簡潔・明瞭・的確に表現したり, 論理的に考察したりする力を見出して表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度, 粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度, 問題解決の過程を振り返って考察を深めたり, 評価・改善したりしようとする態度を探究している。</p>
2	第5章 積分法とその応用 応用問題演習	面積 体積、 曲線の長さ、 速度と道のり 入試問題演習と解説	<p>【知識・技能】 積分法についての概念や原理・法則を体系的に理解するとともに, 事象を数学化したり, 数学的に解釈したり, 数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。</p> <p>【思考力・判断力・表現力】 積分法について簡潔・明瞭・的確に表現したり, 入試問題を論理的に考察し, 的確に表現する力を見出している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度, 粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度, 問題解決の過程を振り返って考察を深めたり, 評価・改善したりしようとする態度を探究している。</p>
3	応用問題演習	入試問題演習と解説	<p>【知識・技能】 入試問題を通して既習事項を基に体系的に理解するとともに, 事象を数学化したり, 数学的に解釈したり, 数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。</p> <p>【思考力・判断力・表現力】 入試問題を論理的に考察し, 的確に表現する力を見出している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度, 粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度, 問題解決の過程を振り返って考察を深めたり, 評価・改善したりしようとする態度を探究している。</p>

※生徒の理解度や担当者の工夫により進捗が変わるため、必ずしも計画どおりに展開するものではありません。